

四国電友会会報

第 1 1 3 号

平成 13 年 1 月



目次

年頭のご挨拶 (電友会四国地方本部長)	2
年頭にあたって (NTT西日本取締役愛媛支店長)	3
NTTグループの動き	4
「優先接続」向け新割引サービス開始	3
NTTグループ・十二年度上半期決算	4
NTT西日本・四国内四GPU支店	5
営業体制の見直し完了	5
「i・アイプラン」加入電話にも拡大提供	6
会社紹介 (NTTドコモ四国)	7
お知らせ	7
電友会本部行事	7
マルチメディア施策推進打合せ会開催	7
電信電話記念日の表彰	7
電友会推奨団体保険のご案内	7
支部だより「第二回親睦ゴルフ大会開催」(愛媛)	7
「香川電友会パソコン教室」(香川)	8
第十回電友会ボランティア活動賞受賞者	8
「マイラインプラス」獲得支援についてのお祝い	8
人生さまざま・後半生を生きる	10
私は今	11
テルウェルだより	12
NTT・OB大学好評のうちに閉講 (愛媛)	16
家庭介護者教室を開催 (香川)	16
NTT・OB余技作品展開催 (徳島)	16
第一回NTT・OB合同作品展を開催 (高知)	17
M・M (マルチメディア) コーナー	18
随想	18
俳句	19
物故者叙位叙勲・敬弔	19
表紙の言葉	19
編集後記	19

年頭のご挨拶

電友会四国地方本部長

西本 寿恵一



電友会会員の皆様
新年明けましておめでと
うございます。皆様には、この二十一世紀の幕開けを
どのようにしてお迎
えでしょうか。
新しい年が皆様にと
ってお幸せなものであり
ますようお祈りいた
します。

会員の皆様には、日頃、会活動について何かと協力をいただきありがとうございます。また、NTTをはじめ、NTTグループ各社および関連会社におかれましては、電友会の運営に対し、常々多大のご支援を賜っておりまして、新年に当たり、あらためて深く感謝申し上げます。

電友会は、電電公社とNTTの退職者が、NTTの発展に寄与することと、会員の福祉の増進・親交を深めることを目的として結集し、全国組織に統一してから十週年を過ぎましたが、今日、四国地方の会員数は、四千四百名を超え、全国の仲間も九万名を数えるほどになりました。

また、会の活動も、各県支部を中心に着実に推進されているところであります。

これは、電気通信事業をライフワークとして選択し、苦楽を共にしてきた者同志の友情と、電電公社やNTTに対する愛着心の現れ

であります。と同時に、このようなOBの心情に応え、物心両面のバックアップをいただくNTTの厚いご配慮の賜物であります。私どもは、今後とも、この集いをこれから
の人生にとって、より有意義なものになるよう努めたいものであります。

さて、昨年は新生NTTグループがスタートし、NTT西日本では、「早期黒字化の実現」と「情報流通企業への脱皮」という二大目標に向かって、新営業体制の確立等各種の経営改善施策を強力に推進されました。そのめまぐるしい改革によって、NTTの職場も仕事の内容も一変し、昔を知るOBにとってはまことに驚くばかりで、「NTTの発展に寄与すること」を旗印にする私どもは、今後、何をもちってお役に立つことができるのか、戸惑うほどになりました。

このような中で、電友会として、平成十二年度は、NTTが推進されているマルチメディアの普及に協力することと、会員自身の生き甲斐施策としてインターネット愛好者の組織化をはかり、それを拡大することを中心課題として取り組むことにしたところであります。

各支部では熱心に推進していただき、今年度中には四国的な組織化が見込まれることになりました。今後は、愛好者の拡大に向けて努力しなければならぬと考えております。

また、既にお知らせしておりますとおり、愛媛支店様のご好意によるホームページ（NTT・OBネット四国）も開設され、これを活用する道が拓かれたことはまことに喜ばしい限りであります。

次に、当面の問題として、電話会社の事前登録制度（優先接続制度：マイラインプラス

）について申し上げたいと思います。すでに数次にわたってお知らせとお願いをしておりますとおり、これはNTTの経営にとって重大問題でありますとともに、電友会としても、全国全組織をあげてバックアップすることにしていくものであります。

しかもこの問題は、私どもがNTTを支援する上で比較的判りやすく、格好のテーマでもありますので、別途、重ねてお願いをいたしますが、今後なお一層の努力を積み上げねばならないと考えております。

いつも申し上げておりますとおり、電友会は、NTTグループとの支援協力関係を進めることを基本理念にしております。

新世紀の新年を迎えるに当たり、会員の皆様とともに、この基本理念に対する思いを新たにし、電友会がNTTグループとともに発展できるよう頑張りたいものと考えます。

最後に、会員の皆様のご健勝と、病氣加療中の方々のご快復をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

（3ページ下段から）

円以上となった場合、その料金の三十％（マイラインプラス登録者は三十五％）を割引くサービス。定額料は不要、申し込むだけでOK。

このほか、「ケンタくん」の県内市外通話割引率三十％も、「マイラインプラス登録者」には、三十五％に拡大する。

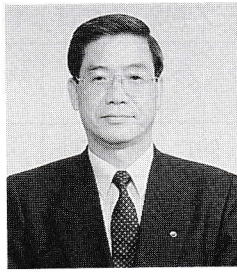


年頭にあって

NTT西日本

取締役愛媛支店長

藤原 勝彦



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて新世紀をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素よりNTT事業に対し深いご理解を頂くとともに、各種施策実施に対するご協力、とりわけ「電話会社選択サービス」の予約獲得活動におきましては、電友会の総力を挙げた取り組みを進めて頂いておりますことに厚くお礼を申し上げます。

さて、NTT西日本も発足して本年度三日となりませんが、ご承知のとおり、「IT」の二文字が流行語大賞になるなど、まさに国を挙げてIT革命を推し進めようとしています。

その中で、NTTグループはIT革命の推進企業として、二十一世紀に生き残るため、電話事業からIP事業分野への大胆な事業ドメインの転換に取り組んでおります。

その一環として、昨年は、IP事業を中心とした事業運営にふさわしい支店組織の見直し、営業拠点の統廃合、「新たなビジネス推進体制の構築」「徹底した経営の効率化」に取り組み等、思い切った構造改革のための施

策を講じたところでありませんが、一方、プラグイン制度や長期増分費用方式の導入、県内市外料金の値下げ、さらにはNCC等ライバル事業者の更なる巻き返し等から、特に西日本においては、極めて厳しい経営環境となっております。

とりわけ、本年五月から導入される「電話会社選択サービス」のお客様獲得競争は、まさにNTTの社運をかけた戦いであるため、NTTグループの総力を挙げ取り組んでいるところでもあります。

NTT西日本としては、電気通信審議会の第一次答申を始め、マスコミ各社からのバッシングとも受けとれる厳しい攻撃もある中において、「情報流通企業への脱皮」「黒字構造への転換」を目標に本年は、「更なる料金値下げ」「更なる合理化施策」「更なる増収施策」を着実に展開することにより、お客様の期待と要望に真正面から応えようと、我が国の緊急課題であるIT革命の推進にしっかりと貢献していきたいと考えております。

二十一世紀を迎えるにあたって、我々現役はこのような状況の中、世の中の変化に負けず、スピードな行動と新世紀にふさわしい発想・独創力でサバイバル競争に打ち勝ち、二十一世紀のエクセレントカンパニー「NTT西日本」を目指し総力を挙げて頑張りますので、今後とも諸先輩皆様方の一層のご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

また、待望の「NTT・OBネット四国」を昨年十月に開設いたしました。既に、愛媛高知においては、インターネット愛好会も結成されており、他の地域におきましても結成

に向け準備を進められており、力強い限りであります。

電子メールやインターネットは、必ずや皆様の生活の充実に役立つものと確信しております。再三申し上げますが、この愛好グループの発足は、地域のマルチメディア推進とNTT西日本の自立化に向けて大きな支援となるものであります。

今後、一人でも多く「マルチメディア化の輪の広がり」をお願いする次第であります。

最後になりましたが、四国電友会のご発展と会員皆様方の益々のご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

「優先接続」向け新割引サービス開始

NTT東・西は、「優先接続」の競争を有利に展開するため、県内市外通話料割引の新サービス「スーパーケンタくん」と「ケンタくん5」の二種をラインアップに加えたほか、利用電話会社を固定する「マイラインプラス」にNTTを登録したユーザーには、最大四十%割引くサービスを今年一月十一日から提供開始した。

「スーパーケンタくん」は、月額二百円の定額料（マイラインプラス登録者は無料）を支払えば、県内通話料（市内・県内市外の合計）が、月に一千円以上となった場合は、県内市外通話料を三十五%（マイラインプラス登録者は四十%）割引き、一千円未満でも、二十五%（同三十%）割引くという商品。

「ケンタくん5」は、県内市外通話のうち通話料の多い上位五番号の月間通話料が五百

（2ページ下段へ続く）

(別表1) NTTグループ平成12年度上半期決算 単位:億円

区 分	売上高	対前年売上高 増減(増減率)	経常利益	対前年経常利益 増減(増減率)	
旧一社ベース	持株会社	1,991	—	1,041	—
	東日本	13,838	—	305	—
	西日本	13,152	—	▲416	—
	NTTコム	6,648	—	204	—
	小計	29,681	▲226 (▲0.8%)	993	▲223 (▲18.4%)
NTTデータ	3,408	350	208	2	
ドコモ9社	23,300	4,879	3,965	691	
その他64社	10,645	1,749	234	63	
合 計	54,858	4,766 (9.5%)	5,510	587 (11.9%)	

(注) 1. 各社の業績は、単独決算値を記載しており、相互取引等の連結調整項目は省略しているため、小計・合計欄は符号しない。
2. NTT再編が11年7月のため、対前年売上高増減・対前年経常利益増減欄は省略。

▽ 売上高
売上高は、前年度より四千七百六十六億円増(九・五%増)の五兆四千八百五十八億円を計上した。(別表1)

▽ 経常利益
経常利益は、五百八十七億円増(十一・九%増)

NTTグループの動き

NTTグループ・十二年度上半期決算
「連結」では四期連続の増収・増益
「旧一社」は四期連続の減収・減益

NTTは昨年十二月、持株会社を含む連結七十八社の上半期決算を発表した。

連結ベースでは
iモードの爆発的需要により、ドコモ九社の売上が絶対好調だったことや、NTTデータの着実な伸びにより、「アナログ・固定系」

別して、その推移を俯瞰すると、(別表2)十一年度上半期の連結収入、五兆一千億円の構成比は、「アナログ・固定回線」が四十七・一%(二兆四千億円)、「インターネット・データ通信」と「移動通信」が五十二・九%(二兆七千億円)であったが、十二年度上半期決算では、「アナログ・固定回線」の構成比が一挙に七・一%も低下し、四十七・一%(二兆二千三百億円)にダウンしたのに対し、「インターネット・データ通信」と「移動通信」の構成比は、六十%(三兆三千四百億円)と前年同期を七・一%上回るなど収入構造が、「電話型」から「情報流通型」へ急ピッチで移行している。

NTTグループの動き

NTTは昨年十二月、持株会社を含む連結七十八社の上半期決算を発表した。

連結ベースでは
iモードの爆発的需要により、ドコモ九社の売上が絶対好調だったことや、NTTデータの着実な伸びにより、「アナログ・固定系」

▽ 売上高
売上高は、前年度より四千七百六十六億円増(九・五%増)の五兆四千八百五十八億円を計上した。(別表1)

▽ 経常利益
経常利益は、五百八十七億円増(十一・九%増)

の退潮をカバーし、四年連続の増収増益を記録した。

(別表2) 連結グループの収入構成

区 分	11/上期	12/上期
アナログ・固定回線 (構成比) ①	24,000 (47.1%)	22,300 (40.0%)
インターネット・データ通信 (構成比) ②	9,000 (17.6%)	12,500 (22.5%)
移動通信 (構成比) ③	18,000 (35.3%)	20,900 (37.5%)
合 計 (構成比)	51,000 (100.0%)	55,700 (100.0%)

(注) 単位:億円(端数切上)

の五千五百十億円という高決算を記録した

旧一社ベースでは
持株・東・西・コムの新編四社ベースで見ると、昨年四月のNTTコムの値下げ、アクセスチャージの減収等により、四期連続の減収減益となった。

▽ 売上高
売上高は、前年度より二千二百六十六億円減(〇・八%減)の二兆九千六百八十一億円を計上。

「ISDN収入」が一千六百二十八億円増(四十二・九%増)、「OCNのデータ伝送収入」が二百六億円増(二十七・四%増)等情報流通系収入は躍進したが、ダイヤル通話料収入の下降が大きく、一千五百三十四億円減(十八・〇%減)の六千九百九十一億円となり基本料収入の七千五百八十七億円を下回ったことや、アクセスチャージの値下げ(五百二十二億円減(三十一・五%減))を埋めきれなかった。

(5ページ下段へ続く)

「NTT西日本・四国内四GPU支店
営業体制の見直し完了」

NTT西日本の香川・徳島・高知支店では、インターネットや移動体電話等の急速な普及と高度・多様化するお客様ニーズに迅速・タイムリーに 대응するとともに、既存分野の見直しやコスト構造の改善を検討していたが、その一環として、このほど次のとおり管内の営業体制を見直し、平成十二年十二月に新体制を発足させた。

愛媛支店は、一足先（平成十二年十一月）に見直しを終えており、今回、三支店の見直しにより、四国内四GPU支店（注1）の営業体制の見直しが完了したことになる。

▽ 新たな情報流通営業体制の構築

今後のITの進展及び市場動向等を勘案し、丸亀（香川）、阿南・阿波池田（徳島）、土佐中村・安芸（高知）支店を廃止し、それぞれのGPU支店である、香川、徳島、高知支店に統合、一県一支店一拠点とし、訪問等によるソリューション営業（注2）を充実する等、IT時代に適応した新たな情報流通営業体制を構築した。

具体的には、法人営業部・営業部・お客様サービス部を廃止し、法人ユーザ全般について総合的なソリューション営業を担当する「ビジネスユーザ営業部」と個人ユーザに対する「営業活動を一元的に行う」、「パーソナルユーザ営業部」を新設し、より一層お客様サービスの向上を図ることとした。

▽ 全支店の営業窓口閉鎖

「一一六番による電話受付業務の定着化」

「金融機関やコンビニエンスストアでの電話料金支払いの定着化」等により、営業窓口への来客が大幅に減少し、営業窓口の役割・機能に変化してきたことから、香川・徳島・高知支店の営業窓口を閉鎖した。

丸亀・阿南・阿波池田・土佐中村・安芸支店廃止に伴い、関係支店の社員は、利用者ニーズの高い香川、徳島、高知支店に再配置された。

なお、今回の見直しに伴い、NTT西日本の四国内営業拠点は、次のとおりとなった。

愛媛県内	香川県内	徳島県内	高知県内
愛媛支店	香川支店	徳島支店	高知支店
南予支店 愛媛支店ビジネスユーザ営業 今治 〃 部のサブ拠点として、企画・ 新居浜 〃 営業担当のみ配置。			

注1 GPU支店

general production unitの略

商圏や生活圏のまとまりに対応したエリアごとの経営管理単位で、四国では、愛媛・香川・徳島・高知支店がこれに該当する。

注2 ソリューション営業

solution営業
お客様対応を行う場合、単に目の前の問題解決にとどまらず、長期的視野に立って、総合的に問題解決（ソリューション）の支援を行うというもの。

（4ページ下段から）

▽ 経常利益

経常利益は、二百二十三億円減（十八・四%減）の九百九十三億円にとどまった。

「i・アイプラン」
加入電話にも拡大提供

NTT東・西は、インターネットユーザー向けに提供していた、料金割引サービス「i・アイプラン」の契約対象回線を、加入電話にも拡大、昨年十月から提供開始した。

これまで「i・アイプラン」の契約対象回線はINS64とINS64ライトに限られていた。「i・アイプラン」は、毎月一定料金を支払うことにより、曜日・時間帯にかかわらず事前に指定した同一区域（平日の昼間・夜間帯の通話料が三分までごとに十円となる区域）内の一つの電話番号への通話が一定額まで利用できる

i・アイプラン1200
指定した電話番号への通話料が
3,000円/月の場合

割引前 通常通話料 3,000円/月	割引後 1,800円 おトク!! 定額料 1,200円/月
--------------------------	---

i・アイプラン3000
指定した電話番号への通話料が
7,500円/月の場合

割引前 通常通話料 7,500円/月	割引後 4,500円 おトク!! 定額料 3,000円/月
--------------------------	---

（10ページ下段へ続く）

会社紹介

NTTドコモ四国

会社概要

- ・社 名 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ四国
- ・代表取締役社長 中村 晴永
- ・所在地 香川県高松市天神前九番一号
- ・資本金 八十四億円
- ・営業開始日 平成五年七月
- ・従業員数 四百十名
- ・業務区域 四国(香川県・愛媛県・高知県・徳島県)

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて、良いお年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素よりNTTドコモ四国に対し深いご理解・ご協力を頂き、厚くお礼を申し上げます。

沿革

当社は、平成四年七月に「NTT移動通信網(株)」としてNTTから全国一社で分社し、その四国支店として発足しました。

当時は、携帯・自動車電話、ポケットベルのサービスを行い、端末機器はレンタル制度でのサービス提供を行っていました。

平成五年七月には、「NTT移動通信網(株)」から分社し、「NTT四国移動通信網(株)」として営業を開始しました。また、平成五年

十月には、携帯電話の販売、料金回収、端末機器のレンタル及び故障修理等の業務を委託していた、「NTT四国移動通信(株)」を吸収合併しました。

平成六年四月には、携帯・自動車電話サービスの「端末お買上げ制度」が導入され、それ以降販売数が増加しました。平成十年十二月には、「NTT四国パーソナル通信網(株)」からPHS事業の営業権を譲り受け、多種多様な移動通信サービスをお客さまに提供できる環境が整いました。

平成十二年四月には、「(株)NTTドコモ四国」に商号変更を行いました。なお、当社はドコモ四国グループ会社として、ドコモサービス四国(株)(平六・四設立)・ドコモエンジニアリング四国(株)(平十一・七設立)の子会社を設立しております。

主な事業内容

第一種電気通信事業者として四国地域において、携帯・自動車電話サービスを始めとする各種移動通信サービスを提供しています。

また、電子メール、インターネット接続等のマルチメディア通信に対する顧客ニーズの実現に向けて、iモードに代表されるような各種モバイルマルチメディアビジネスを展開しています。

主なサービスとしては、①携帯・自動車電話サービス ②PHSサービス ③ポケットベルサービス ④iモードサービス ⑤Dopa等のポケット通信サービス ⑥Moperaサービス等があります。

今後の動向

二十一世紀を迎え、景気回復への切り札と

して「IT革命」が政府主導で進められることとなりますが、当社の事業は二十一世紀の豊かな社会を築いていくうえで重要な役割を担うものであり、大きく夢ふくらむものであります。

今後は、これまでの実績を踏まえ、次の五つの経営課題にそって、積極的に事業活動を展開するとともに、一層の経営改善に努め、地域に信頼され、愛される企業となるよう努めることとします。

1. 携帯・自動車電話市場における競争優位の戦略展開
2. モバイルマルチメディアビジネスの創出と市場拡大
3. PHS事業、ポケットベル事業の推進
4. 国際感覚豊かな、活力あるドコモ四国グループの形成
5. 地域との共生

当社は、モバイルコミュニケーションビジネスを通じて、これからも四国の経済・社会・文化の発展や暮らしの向上に貢献するのは勿論、地場企業として、地域の産学官で取組みが行われている新四国の創造に積極的に参画し、地域社会にとってなくてはならない存在となるよう、粘り強く情報発信と経営改善に取り組んで行くこととしております。



お知らせ

電友会本部行事

▽ 第二十四回理事会

十一月二十一日、銀座ラフィナートで、第二十四回理事会が開催され、西本本部長が出席しました。

主な議題は、①第十五回常任理事会報告（電友会発足十周年記念行事の実施・ボランティア活動長期継続団体賞の創設・会員増キヤンペーンの実施）②電友会ボランティア活動賞の審査結果、③電気通信審議会「IT競争政策特別部会」の動向等でした。

なお、当日は、第十回ボランティア表彰式も開催され、小川会長から「電友会ボランティア活動賞」が贈られました。
四国の受賞者は次ページの藤田利夫さん（個人）と岡林泰助さん（団体）の二人でした。

▽ 第十三回事務局長会議

十一月二十二日、NTT東日本本社ビルで第十三回事務局長会議が開催され、松本事務局長が出席しました。

主な議題は、①評議員の任期、②ボランティア活動表彰の扱い、③マルチメディア施策の推進、④組織強化（組織率60%の達成）⑤優先接続問題等でした。

マルチメディア施策推進打合せ開催

十月十九日、四国地方本部で、マルチメディア施策推進打合せを開催し、①NTT・OBネット四国（ホームページ）の開設、②

インターネット愛好会等の結成、③パソコン教室実施環境の整備等について意見交換を行いました。

トピックス・イベント等「NTT・OBネット四国」への掲載記事を募集しておりますので、各県支部の事務局へご連絡下さい。

☎ 電話電話記念日の表彰

平成十二年度の電話電話記念日にあたり、長年にわたって電話電話事業の発展に尽力された次の会員に対し、NTT西日本の関係支店長様から、感謝状が贈呈されました。

▽ 愛媛支店長表彰

穴吹義教様（重信町） 木内康雄様（松山市）

▽ 香川支店長表彰

森田政雄様（高松市） 鹿庭俊博様（善通寺市）
本津峰雪様（高松市） 榎本幸男様（高松市）

▽ 徳島支店長表彰

旭野 明様（徳島市）

▽ 高知支店長表彰

長崎和生様（高知市）

電友会推奨団体保険のご案内

電友会会員とご家族のための「電友会団体傷害保険」と「スーパীগン保険II型Vタイプ」を募集しております。お手元にお届けしました案内書をご覧ください、「マサカの時」に備えられますようお奨めします。

▽ 電友会団体傷害保険（ケガの補償）

団体割引率が二十八％に改善されたほか、天災補償の特約がついております。また、各種オプションが付けられ、大変便利です。ワイドな補償付きで、年齢制限はありません。御夫婦での加入をお奨めします。

保険会社 …… 安田火災海上（幹事）
取扱代理店 …… 共済会愛媛支部

▽ スーパীগン保険II型Vタイプ

団体割引率六％で、「特約MAX」を付加すれば、病气・ケガの補償も万全です。加入手続きは簡単で、医師の診察はいりません。告知書に記入するだけでOKです。契約年齢は満八十歳まで可能です。この機会に是非ご加入下さい。

保険会社 …… アメリカンファミリー
取扱代理店 …… 互恵サービス

支部だより

第二回親睦ゴルフ大会開催（愛媛）

秋本番の十一月十四日、チサンC・C北条で、県内各地から参加した八十二名の会員が日頃鍛えた技と舌？で熱戦を展開。好珍プレイのなか、親交を深めました。
競技は、18ホールストロークプレイ、HCはダブルペリア方式で実施、次の方々が入賞。

- 優勝 長尾 敏郎 (GS 77) NT 68
- 準優勝 菊地 伸明 (GS 85) NT 69
- 三位 亀田 勝彦 (GS 76) NT 70

第十回電友会ボランティア活動賞受賞者

電友会では、永年にわたり、地道なボランティア活動に取り組んでいる会員に対し、「電友会ボランティア活動賞」を贈り、顕彰・激励しております。

本年度は、第十回目の表彰式を十一月二十一日、銀座ラフィナートで実施、個人二十名、団体二十四名に活動賞が贈られ、四国からは、次の二名が表彰されました。

藤田 利夫さん (73歳) 松山市

NTTを退職後、昭和62年に「高齢者大学ボランティア養成講座」を受講、ボランティアを志した。

① 特養老人ホーム愛寿荘・久谷荘で「紙芝居」を平成四年から八年間継続実施(月一回)するほか、老健施設「伊予ヶ丘」での俳句指導を平成四年から毎月一回のペースで今も続けている。

② 地域広報誌「ふれあいタウン久米」(B四判四ページ・九〇〇〇部)の編集長として、長年にわたり(平成五年から)献身的な努力を続け、愛され親しまれる広報誌として定着させ、住民から感謝されている。

NTT安芸OB会ボランティアグループ21名

代表者 岡林 泰助さん (65歳) 安芸市

「無理せず・楽しく・長続き」をモットーに、平成七年四月ボランティアグループを結成。

① 市内を流れる「江の川」浄化清掃作業を平成六年から毎月実施。

② 安芸市のシンボル「野良時計」通りの除草・清掃作業(毎年四回定期実施)、景勝地「大山岬」、ツツジの名所「内原野公園」の清掃作業(毎年2回実施)を平成七年から継続実施。

③ 社会福祉協議会等と連携し、次の活動を平成七年から継続実施。

- ・身障児の野外見学等への介添え奉仕(年一〜二回)
- ・独居老人への昼食弁当宅配サービス(週一〜四回)
- ・託老施設・特養老人ホームでの食事の世話、シーツの取り替え、話し相手等(週一回)

ベスグロ賞 亀田 勝彦 (GS76)
ドラコン賞 白形 孝雄 相原 桂
岩田 美雄 吉村 欣三

香川電友会パソコン教室 (香川)



九月十四日から始まった、香川電友会のパソコン教室も七回を数え、現在までに延べ五十名程が受講しました。

十一月十六日には、NTT香川支店様のご好意により、インターネット教室にも参加するなど、「Eメールをやってみよう」との気運が高まり、遅ればせながら、香川でもインターネット愛好者の参加を呼びかけ、愛好会を結成しようと有志で打ち合わせ、年度内を目途に設立しようと頑張っています。

電話会社選択サービス(マイラインプラス)の獲得支援についてお願い

電話の利用者が、あらかじめ利用する電話会社を選択できる「電話会社選択サービス(マイラインプラス)」の正式登録が一月十日からスタートしました。

新聞・テレビ等で連日PRされているように、電話会社のお客様様困り込み競争は一段と熾烈になっております。

電話会社選択サービス(マイラインプラスの獲得)については電友会として、全国の仲間が全組織をあげてNTTを支援して行くこととなっており、四国においても、昨夏以来、各県支部を中心に「マイラインプラスの予約獲得」に取り組んでおりますが、十二月末の進捗率(一件でも予約獲得した会員の率)は、平均二十五%と極めて厳しい実情にあります。

再三申し上げておりますように「マイラインプラス」の獲得如何は、NTTの命運にもかかわる重大問題であるとともに、NTT TOB、電友会にとっても看過できない大きな問題であります。

今こそ、電友会とNTTとの相互支援関係に思いを致し、電友会の総力をあげて、具体的行動を起こすべき時だと思っております。重ね重ねのお願いで恐縮ですが、次により、あと一押しのご協力をお願いします。

今からでも遅くありません、時間は十分あります。事情ご理解のうえ、よろしくお願ひします。

【注】香川電友会については、独自に施策展開しており、別途、協力要請の文書を送付しておりますので、それにより対処願ひします。

① 関係書類の紛失・旅行・入院等のため、予約情報取次票（又は、予約承り取次票・知人友人等ご紹介用メモ）を未提出の方は、ご近所・知人・友人等に対し、マイラインプラスを勧奨いただき、「電話会社選択サービス（マイライン）申込書」を「NTT OBマイラインプラス事務局」（左記）へ送付下さるようお願いいたします。

なお、申込書・記入要領・返信用封筒等は、事務局から送付しますので、ご面倒でもご一報下さい。

② 病氣・体調不良等のため、予約獲得等が困難な方、紹介者がいない方等についてはご自分の分だけでも「申込書」を提出して下さい。申込書・記入要領・返信用封筒等は、事務局から送付しますので、ご面倒でもご一報下さい。

③ 「マイラインプラス予約情報等」を提出済の方で、その後、追加獲得していただいた分については、「申込書」を事務局へ送付願ひします。

なお、申込書・返信用封筒等は、事務局から必要部数を送付しますので、ご面倒でもご一報ください。

【NTT・OBマイラインプラス事務局】

- 愛媛 ○一二〇一七四九四四四 共済会内
- 香川 ○八七―八三九―九一五〇 電友会内
- 徳島 ○八八―六五二―六三二〇 共済会内
- 高知 ○八八―八八三―四一四一 ”

（15ページ下段から）

年二回の小旅行を行い西日本ではもう行く先も無いほどです。又、週一回のお花の研修も楽しみの一つです。退職者仲間も一人二人と他界される方もあり悲しいことでもあります。皆様お達者で。

◇ 脇本 巨（松山市）

退職して十五年になります。体調、可もなく不可も無しで、馬齢を重ねております。健康維持とボケ防止のため、午前中四十〜五十分の散歩と図書館通いを続けています。散歩の後には、OBサロン「かつやま」で「もう一番、もう一番」と時間の経つのも忘れへボ将棋に凝っております。

今年、喜寿を迎えますが、健康に感謝しつつ、放送大学や考古学等の市民講座にも、できるだけ参加し、交流に心がけています。

▽次の方の原稿は、次号とさせて頂ました。道倉邦男様 宮崎睦子様 森安 明様 山津義夫様 渡辺建治様

（18ページ下段から）

豆腐には二百三十八種類の料理法があると書かれているが、通に言わせると、夏は冷や

奴、冬は湯豆腐だと言う。同感である。

1. 美味しい豆腐作りのコツは三つだ。原料の大豆が新鮮であること、やはり国産大豆が美味しい。（現在は百分近くが輸入大豆である。国産大豆は口に入らなくなった。）
2. 良質の水が豆腐の良否を決定する。豆腐の約八十五％は水分である。都会の水道の水では美味しい豆腐はできない。
3. ニガリ（凝固材）の量と温度、水漬け時間（専門的になるので省略するが、これが豆腐職人の腕の見せどころ）

父が「豆腐屋」なる看板を作った当時から「豆腐」の語源に疑問をもっていた。最近、暇にまかせて調べてみた。結論を要約するとこうだ。

まず、豆腐の製法を簡単に述べる。大豆を水に漬け軟らかくしたものをすり潰し、煮沸すると豆乳となる。この豆乳にニガリを入れると液状が固状になる。これを型箱に入れ重しをかけ適当な大きさに切ったのが豆腐である。

このように液状のものが固状に「寄り集まる」のを中国では「腐（フウ）」と言っているつまり、「ブヨブヨしたもの」の意である。ちなみに、ヨーグルトは「乳腐」と書く。広辞苑等で調べて見たが、日本では「腐」は「くさる・腐敗」の意味であって「寄り集まる」の意味は見当たらない。

日本で「乳腐」と書けば、食中毒事件となってしまう。父の看板の「豆腐屋」の方がいかに美味しくうだ。（17ページ下段へ続く）

健康のページ

C型肝炎を治すために
NTT西日本松山病院 第二内科
中村 早苗



現在、わが国にはC型肝炎の患者さんとその予備軍であるウイルスの保因者(キャリア)は、あわせて約二百万人いると言われています。主な感染経路は輸

血によるものですが、その他血液に汚染された器具(注射針・刺青など)や血液製剤の使用による経路が考えられます。

また、母子感染、家族内感染、性行為による感染も低率ながらありますし、感染経路が不明なものも少なくありません。

一九八八年にC型肝炎ウイルスの存在がわかってから、それまで非A非B型肝炎と呼ばれていた肝炎の殆どがC型肝炎であることが判明しました。わが国では、一九八九年から輸血用血液がC型肝炎ウイルスに汚染されていないかどうかを確認するシステムが導入され現在では輸血後C型肝炎の発生率は全受血者の〇・二%、〇・三%にまで減少しました。C型肝炎が問題とされるのは、感染しても自覚症状がほとんどないままに急性肝炎から慢性肝炎に高率に移行することが挙げられます。

患者さんは健診や他の病気で病院を受診した際に偶然、肝機能の異常(GPT、GOT

の上昇)やC型肝炎の抗体が陽性と言われた方がほとんどです。

慢性肝炎が、十〜二十年続き進行すると、肝硬変や肝癌になる可能性が高くなります。それゆえに健診は積極的に受け、またC型肝炎と診断された場合には、定期的に血液検査や超音波検査・CT検査を受ける必要があります。

C型肝炎肝炎の治療にはGPT、GOTを下げて肝臓の炎症を鎮める対症療法とC型肝炎ウイルスを排除する原因療法があります。

患者さんの多くは強力ミノファゲンCの注射を週に二〜三回受けたことがあると思いますが、これは、ウイルスによる肝細胞の破壊を防ぐ対症療法の代表です。

その他対症療法としてはウルソ、小柴胡湯などの内服薬があります。

しかし、対症療法はあくまで慢性肝炎の進行をなるべく遅くすること、進行させないことが目的であり、慢性肝炎が治るわけではありません。

そこにインターフェロンが登場することにより、原因であるウイルスを排除して慢性肝炎を治すことが可能になったわけです。

現在では、マスコミの報道もありインターフェロン治療はよく知られるようになりましたが、副作用の悪い面ばかりが強調され過ぎている傾向があります。

確かにインターフェロン治療は副作用との戦いといっても過言ではありません。必ず出現する発熱、全身倦怠感、関節痛、頭痛、筋肉痛、ごくまれに抑うつ症状、一時的な脱毛などがありますが、現在ではこれまでのデータの蓄積により副作用についてもだいたいのことがわかっており、うまくコントロールで

きるようになっていきます。

インターフェロン治療により患者さんの三〜四割でウイルスの消失が認められ、また、ウイルスの消失がみられなくても三〜四割の方でGPT、GOTが正常になり、肝硬変や肝癌への進行がぐいとめられています。

さらに、たとえ治らなくてもインターフェロンは肝臓の線維化(線維が増えて肝臓が硬くなる)を改善する作用があるので、癌になるのを五〜十年遅らせることができます。

これらのことを考慮しますと、慢性肝炎の患者さんは一度はインターフェロン治療を試みる意義はあると考えます。

当院では超音波下に肝臓の組織を採取して現在の肝炎の進行度を調べる検査もしておりますので、治療のことでお悩みの方はぜひお話をきってください。

(5ページ下段から)

月極めの割引サービスで、一昨年十月からINS64などを対象に提供していた。

今回提供を開始した加入電話向けのサービスは、INSネット64などを対象としたサービスと同様に、「i・アイプラン一〇〇〇」と「i・アイプラン三〇〇〇」の二つのプランがあり、利用状況に合わせて選択することができます。

「i・アイプラン一〇〇〇」は月額一〇〇〇円を支払えば、毎月三〇〇〇円分まで、「i・アイプラン三〇〇〇」では、月額三〇〇〇円を支払えば毎月七千五百円分まで利用できるサービス。

一定額分を超えた通信料については通常の通信料が適用される。

ドキュメント

人生さまざま・後半生を生きる

波瀾万丈の人生・そして今は静かに

武政春子さんと言えば、知る人ぞ知る、あの「南国土佐を後にして」の作者、故武政英策氏の未亡人である。

彼女の結婚生活の殆どが波瀾万丈だったことは、多くの人に知られているが、昭和五十七年にご主人に先立たれてからは、亡夫の遺業を偲び、趣味の一絃琴などを楽しみながら、高知市宗安寺の山荘で静かな生活を送っておられることは、あまり知られていない。

大正八年に生をうけた春子さんは、昭和九年十五歳で、高知郵便局の電話交換手として採用された。時に、日本は暗黒時代の入り口に差しかかっていた。

やがて、支那事変、続いて太平洋戦争、そして敗戦と激動の時代を春子さんは、その仲間とともに、電話交換業務に邁進し続けた。

戦後は、彼女たちも労働運動の波に巻き込まれ、春子さんは組合の婦人部長として活躍した時期もあった。そうこうしているうちに、運命の出合いが彼女を待ち受けていた。

昭和二十七年のこと、降って湧いたように見合い話が持ち上がった。相手は愛媛県出身で、音楽関係の仕事をする四十五歳の男性であった。話はトントン拍子に進み、間もなく結婚。が彼女の人生はやがて波瀾に富んだものとなる。

当時、夫君の英策氏は、高知県内の音楽関係者の間ではかなり知られた存在ではあった

が、未だ有名人という程ではなかった。

昭和三十三年、マイクロウェーブの開通と同時に、NHK高知放送局がテレビ放送を開始した。その記念行事の一環として、当時の人気番組「私の秘密」と「歌の広場」の公開放送が高知市内で行われた。

そこで、ジャズ歌手のペギー葉山に、余興として、この「南国土佐を後にして」を歌わせたところ、全国の視聴者が驚き、感動し、熱狂した。

そして、この歌に関する問い合わせがNHKへ殺到、やがてレコード化へと話は進んだ。キングレコードから発売されたレコードの売れ行きは凄まじいばかりで、全国津々浦々をこのメロディーが覆い尽くした。作者の英策氏の名声は高まる一方で、春子夫人の身辺も俄に騒々しくなった。

夫の名声や音楽活動は家計を潤すどころか、むしろその逆で、春子夫人を悩ませるばかりだった。又、それにも増して彼女の頭痛の種となったのは、夫の艶福家ぶりであった。

誰にでも親切で優しい性格が災いして？女性問題が絶えなかった。それが原因で、何度も別居したことがあると彼女自身が述懐している。

結婚生活も十七年間を経た昭和四十四年、公社を退職した春子さんは、音楽家武政英策氏夫人としての生活に専念することとなった。昭和五十年、英策氏が病魔に犯され、他界するまでの七年間、闘病生活の傍ら音楽活動が続けられたのは、他ならぬ夫人の献身的な支えがあったればこそであろう。

「今にして思えば、辛くて苦しいことも多かったが、この七年間だけが、本当の夫婦らしい生活だったかもしれない」という彼女

の言葉が、けだし真実を物語っているのではなからうか。

ところで、最近宗安寺の山荘も、しばしば静寂が破られるという。

「よさこい鳴子踊り」が全国に普及するにつれ、そのルーツを尋ねてみたいという人達が山荘を訪れ、春子さんの話を聞いて帰るというのである。先だって、名古屋のテレビクルーが取材にやって来たそうである。

故英策氏の遺業、いや偉業が生き続けている証左でもある。

昨年の七月、高知新聞社の肝入りで、亡夫英策氏の遺稿集「歌ありてこそ」と題した五百六十頁にも及ぶ単行本（非売品）を春子さんが発行した。

これは、夫英策氏が昭和五十四年から三年間にわたって、高知新聞社に寄稿、連載されたものの集大成で、六十年にもわたる彼の音楽生活が、余すことなく綴られている。

その中に、英策氏と当時親交の深かったミレナ楽器社社長、池安延氏の談話が掲載されている。一部を抜粋して、本ドキュメントを終わりとしたい。

「あの人は、一つのことを打ち込みますと他のことはむとんちゃく。さっぱりとした気性はいいが、金銭感覚もない。そんな武政さんが自由奔放に仕事をやれたのは、夫人春子さんの支えがあったればこそです。功績の半分は奥さんによるものだといってもいい」

(窪田編集委員 記)



私は今

◇ 浅井 清 (松山市)
皆様お元気ですか。電電公社を退職して二十四年になります。私も傘寿の年になりました。

平成四年から、長寿会々長として毎月第一月曜日は誕生会を行い、その月生まれの方に記念品を贈りお祝いをしています。又、毎月第二金曜日には墓地・神社の清掃も行っています。

年に一度、独居老人慰安会を行うほか、新年会、忘年会では町内役員を招待して話し合っています。これからも地域の人々との交わりを大切にしていきたいと思えます。

皆様の御健康と御多幸をお祈り致します。

◇ 池上 美代子 (高松市)

皆様お元気ですか。退職して早くも十五年になります。元気だった母が昨年風邪をこじらせて、九十八才でこの世を去りました。

退職後、地域の公民館活動でヨガ教室に通い、今も元気で頑張っています。ボケ防止のため七十の手習いで公民館の絵手紙教室に月二回参加することで、現役時代になかった楽しみと多くの友を得ることができました。これからも健康で楽しく過ごしたいと思えます。

皆様のご健康をお祈り申しあげます。

◇ 和泉 鶴子 (西条市)

退職後十四年。九十八才の母を看取り、夫はいまも金婦月来族の単身赴任。私は持病の腰痛の機嫌をとりながら、ストレッチ体操と

趣味の俳句、陶芸、染色等を楽しみ続けています。

老人会を通じて小学生や、お年寄りとのふれあいもあり、異なる世代の感じ方に学ぶことも多いように思います。

これからも健康第一に、仲間や地域の人々との交流を深めて行きたいと思えます。

◇ 宇佐美 修 (高知市)

退職して早くも二十年余りとなりますが、お蔭様で元気に暮らしております。

第二の職場の協力会社につき、TE、ME、MEサービスにお世話になり、線路関係の現場調査、写真撮影など若い人と交わりながら楽しく働かせてもらいましたが、二十年を区切りに終わりにいたしたいと思っています。

これからは好きな海の漁、山の猟など「ボケ」防止のため体を動かしたいと考えております。

皆様のご健康をお祈りいたします。

◇ 榎本 幸男 (高松市)

退職してはや十八年が過ぎました。お蔭で夫婦ともども元気に毎日を過して居ります。

生来丈夫なたちで、在職中は病気がしい病気もせず、三十数年間無事に勤めさせていたできました。

退職後は気の合った友人たちと草花を育てたり、歩くこと、ハイキングに精を出しているお蔭で、退屈することもなく、楽しい毎日をお過ごししています。子供達もそれぞれ独立して今は妻と二人だけの生活です。

これからの残り少ない人生を元気に過ごしたいと願っています。

◇ 大島 道一 (高松市)

皆様のお蔭で、退職後もN T T関連の組織の方々が御親切にして下さり、感謝、感激の日々でございます。

今年、傘寿を迎え、家族全員が、皆元気でいることが何よりの幸と思っております。

健康のため、家庭菜園作りと、心の安らぎのため、仏教関係の本を読んで、充実した余生をと念じております。

皆様の御健康と、御発展をお祈りします。

◇ 小川 誘子 (高知市)

時の流れは早く、退職して二十数年が過ぎました。

古稀も近づき昨年の春から早朝サイクルで健康づくりを始めました。澄んだ空気、移りゆく風景等を楽しみながら暑さ寒さにめげずに続けて行こうと思っております。

趣味も二つ程、老化防止にと始めてもう十年が過ぎようとしております。上達は遅いのですが、友とのふれ合いを大切にしながらこれからも続けて行こうと思っております。

役員の方々と皆様のご健康をお祈り申し上げます。

◇ 沖見 章 (松前町)

長い間、整形外科や整体師を渡り歩きましたが、一昨年の春椎間板ヘルニアの手術を実施してまるで嘘のように元気になりました。

平成元年に第二の職場を退職してから早くも十二年になります。子供達も夫々一家を構成、孫五人。老妻と二人きりの生活ですが、退屈することもなく、毎日楽しんでいきます。

謡曲、仕舞のほか、中国語の勉強で頭の体操、それに今年からパソコンにも挑戦してお

ります。
さらに「八十八ヶ所」の歩き遍路を夢見ています。

◇ 櫻村 智恵子 (香川町)

皆様お変わりございませんか。瀬戸大橋開通の年に退職して早十三年目になります。二人の孫の世話で忙しい毎日になります。平成四年に網膜剝離になり、以来、毎月検査のため通院しています。視力が悪いので不自由な時もありますが、友達と会ってお喋りしたり、旅行をするのが楽しみです。

健康維持のため、週に三、四日主人と一緒に仲良く？一時間程歩いていきます。時節がらご自愛くださいませ。

◇ 亀川 勝教 (鴨島町)

十六才の時満州で終戦を迎え、現在七十一歳、よく生きられたと神に感謝しています。昭和二十四年にキリストを救主と信じ、現在、日曜日の朝夕の礼拝、水曜日の祈禱会、毎朝の早天祈禱会に出席でき、神の恵みと感謝しています。

又、自治会のお世話、シルバーOB会の機関紙発行、好きな囲碁、パソコン、旅行等と楽しい日を送っています。「すべて主をおそれ、主の道を歩む者は幸いである」と聖書にあります、その通りだと実感しています。

◇ 喜瀬 弘子 (徳島市)

明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお元気で新世紀をお迎えのことと存じます。退職して十四回目の春が巡って参りました。

私は今、ボケ防止のためチギリ絵、書道等習っております。また、ボランティア活動にも参加させていただいており、OB会皆様との交流もでき、楽しい一時を送っております。これからも健康に留意して少しでも長く続けられるよう頑張っていきたいと願っております。最後にになりましたが、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

◇ 小林 弘 (松山市)

皆様今日は！いかがお過ごしでしょうか。NTTを退職して八年、元気です。今は移動通信の仕事ですが、いい刺激になります。釣りと旅行が趣味、映画も好きです。

合間に久万町の山林でチェーンソーを握り枯松の大木を伐採・間伐・枝打ちをしています。九十才に近い母をみながら一日を大切に生活しています。パソコンに一時熱中し四年がかりで映画のゲームソフトを作りました。人生一日として同じ日はありません。だから面白いと思う。皆様どうかお体大切に。

◇ 佐藤 勝 (松山市)

NTTを退職してから早くも十三年が過ぎようとしています。

現在は、地域の皆様への恩返しをと、公民館の役を引受け微力ながら努めています。健康面では、地域の方達とグラウンドゴルフに熱中し、趣味は「貧しくして楽しむ」と六十半ばを過ぎてから、五七五の世界に足を踏み入れてしまいました。これからも、積極的に人生を楽しみたいと思っております。

来年は、いよいよ「従心」を迎えます。

◇ 里見 郁 (芸西村)

退職して二〇年。会報で昔お世話になった皆様のご様子を知り、当時は想い起すと共に変り行くNTTの姿に何か戸惑いを感じるこの頃です。

数年前に一寸体調を崩したこともありましたが、どうやら元に戻って日々を過ごすことが出来るようになりました。

六十才から始めたHAMも、呆け防止にと最近ではモース通信を楽しんでおります。時には昔の電報のOBとお会いすることもありません。

皆様どうかお体ご自愛の程を、また、次の会報を楽しみにしています。

◇ 島田 豊 (阿南市)

会員の皆様、明けましておめでとうございます。NTTを辞めてから早や七年が過ぎました。今は、ある病院のガードマンとして、若い人からお年寄りまで話をしながらお互いにボケナイよう頑張っております。

これからは、いつまで続くか分からないが趣味の写真とカメラをもって、ボランティア的な仕事を続けたいと思う今日この頃です。

◇ 関田 繁子 (高知市)

電友会の皆様大変お世話様になっております。会報を楽しく読ませて頂いています。

月一回OBサロンで民謡を習っています。メンバーは一緒に、話が弾みます。又懐かしい方と合い、御馳走を頂いたり楽しい一時を過ごさせてもらっています。

NTTボランティア、県の緑の募金活動、

植樹、市の花の植賛等、年二回ぐらい出ています。
元気が取り得ただけですが、これからも続けて行きたいと思っています。
皆様もお身体に気を付けられますようお祈りします。

◇ 高橋 春美 (高知市)

会員の皆様お元気ですか。私の近況をお尋ね下さり有り難うございます。

早いもので公社を退いて二十一年になります。昨年喜寿を迎へ、五月に高知電友会総会で祝福を頂きまして有り難うございました。今のところ病気もなく元気で、朝はポメラニアン系の小さな犬のピーちゃん散歩に行っております。

主人は亡くなり長男夫婦孫娘二人と五人で結構忙しく暮らしております。ボケ防止に月二回大正琴にも通っております。
皆様の御健勝をお祈り致します。

◇ 田上 隆 (松山市)

浄几明窓、古人の書を読む。

生来の無趣味は、退職した現在も変わっておりません。仕方がないから、本でも読もうかということになってしまいました。

本は、窮して苦しまず、憂えて意衰えず、禍福終始を知って惑わぬ為に読む(荀子)。この言葉を発見した時は、愕然としました。以来、何故か東洋の古典に心ひかれます。少しづつ、ゆっくりと時間をかけて味読する楽しさは、また格別です。

皆様の御健勝をお祈りいたします。

◇ 竹本 美千子 (坂出市)

電友会の皆様お元気ですか。

退職してはや十四年を過ぎ、その間、長男長男の孫六人に恵まれ、おばあちゃん役も板についてきました

その後、義母が九十七才の長寿を全とうし我家は夫と水入らずの二人暮らし、「二人三脚で、金婚式までは頑張らないかなあ」といつも夫と語り合っていました。

しかし愛する夫も平成十二年四月二十七日帰らぬ人となりました。四十六年間苦楽を共にした夫の菩提に専念し、自分自身の健康に留意して前向きに元気で頑張りたいと思う今日この頃です。

◇ 田村 薫 (松山市)

元気で居ます。

臨済宗東福寺派で、法名、「長田院薫成妙香居士」を得、生死を離れ専ら山野と土に親しむ。

生前葬は未定、日日は好日成。

◇ 中村 勲 (高松市)

光陰矢の如し、退職して十九年になりました。

七十七才(喜寿)にもなると、心身共に衰えるはやむなし。最近、高松市はゴミの収集方法が変更になり町内の協力員として奉仕しております。

人生は長さじゃない、深さです、幅です。

◇ 西川 晴 (松山市)

幼い頃の郷愁から狸タトンボをカメラで追ったり、新年早々同志で開く篆刻展の作品づくりに我を忘れたりして、二十年近くなりました。

また、グループで七百五十ccでツーリングをして、九州呼子へイカを食べに行ったり、丹後半島伊根町の舟屋を撮影に行ったりしてこの上なく楽しんでる。

その合間に町内会の役をこなし、夏は富貴蘭の花の香、秋は土佐寒蘭の花の香で安らぎ酒杯を交している。

暇と駐車場は十分あります。近くへ来られたときは、お寄りください。

◇ 西山 信雄 (多度津町)

NTTを退職し七回目の正月を迎えました。現在「ドコモエンジニアリング四国」に勤務し、娘と同じ年頃の女性社員に混じってパソコンを操作しながら、インターネットやIモード等を教わり頭の体操に励んでいます。

また、家庭では、地元自治会の役員をさせて頂いたしながら、少しの田畑を耕やし健康維持に努めています。

先輩皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

◇ 浜田 三雄 (高知市)

古希を過ぎた頃から、入退院を繰り返すようになり、通っていた老人大学を一年余りでも中退したほか、長らく続けてきた謡曲も疎遠になってしまい、サークルの皆さんには申し訳なく思っています。月に二回の通院と薬には縁が切れませんが、早朝の散歩は続けています。

最近、ボケ防止にと、和紙ちぎり絵に凝っていますが、筆と違った手軽さや、表現の奥の深さに魅力を感じています。

◇ 広瀬 仁 (高知市)
 平成十四年開催の「よさこい高知国体」も来年です。選手強化と競技開催準備に忙しい毎日です。

全国的にも話題になりました県体協会長人事問題で、私達競技団体の姿勢がするどく指摘され、無関心が無責任につながることを改めて痛感しました。
 橋本大二郎知事を先頭に頑張ります。

◇ 藤井 利夫 (鴨島町)

退職して早や九年余りになります。
 私の日課は、内孫の保育所への送迎、NTT・MEサービス四国でパートナーとして土木工事等と地球環境にやさしい無農薬・有機肥料による野菜作りです。

五年前から鴨研究会で勉強しながら、アイガモ農法で安全でおいしい米作りに取り組んでいます。

また、四年前からは、小学校の田植え体験の準備やアイガモ農法の管理などで、趣味のビデオ・陶芸ができない程忙しい毎日を送っています。どうか皆様も健康でお幸せにお過ごし下さい。

◇ 藤幹 良明 (由岐町)

「何かメールちょうだい」大津市に住む孫(中一と小五)からメールの催促。我が家でのIT革命はすでに昨年八月から進行中、最近妻も書道のかたわらワープロでタイピングを練習中。今春、孫から運動会の写真を添付したメールが届いた。それを切っ掛けにデジカメを購入。今それに夢中、趣味が又一つ増えました。

毎朝5kmを五十分のペースでウォーキング

畑の草抜き、庭木の手入れ、絵画、年に数回のドライブ旅行。パソコンはまだ超ビギナーです。ちなみにアドレスは、
 fujimiki@cocoa.ocn.ne.jp

◇ 古屋 直照 (須崎市)

皆様お変わりございませんか。
 齢を重ねると物忘れが酷く、足腰も弱くなり、齢も忘れ毎日雑用に追われています。

月一回、四国八十八カ所と西国三十三カ寺の参拝にツアーで参加したり、足腰の機嫌をとりながら身近の山へ妻とドライブに行ったり、ボケ防止のため、天気と体に相談しながら山野草の四季の彩りを楽しみにアチコチしておりますが、最近山頂近くまで道が開かれ楽です。最後になりましたが、皆様様の健康をお祈り致します。

◇ 松本 義則 (松山市)

一昨年十二月十四日(奇しくも赤穂義士の討ち入りの日)に徳島医大にて切腹、悪質の食道を切除し、胃で代行する手術をしました。その節は皆様に御心配をかけ、また御配慮にあづかり、厚くお礼申し上げます。

その後、悪霊悪夢に悩まされることも度々ありましたが、松山の自宅に帰って以後、徐々に体調もよくなり、誰かの「九死に一生を得た」との囁きも聞こえます。片や一日一万歩を目標に散歩したり、最近パソコンも始めました。皆様お元気で。

◇ 三木 祥 (徳島市)

平成十二年六月二十六日、私は脱腸のため入院しました。入院中は暇なので教育改革に

ついて考えました。

- ①改革のリーダーは日産のカルロス・ゴーン氏のような指導力と熱意のある人を選ぶ。
- ②中学・高校の校長には説得力のある人を公募する。(四年契約で高給を出す)
- ③教育力を高めるため先生の養成を改めて行う。
- ④先生の給料は生徒の指導力等実力に応じて決める。
- ⑤不適格教師は退職させる。
- ⑥日教組・PTAの各活動は四年間制限する等を思索している中に退院の日が来ました。

◇ 三木 博 (徳島市)

昭和五十八年、日和佐局を最後に退職して早や十七年を経過しました。

退職して自宅と同時に自治会の会長に就任したことから、地域の福祉関係のボランティア活動に参加し、現在も民生委員会の会長を務めながら、コミセンの管理人として多忙な毎日を送っています。お蔭で夫婦共健康に恵まれ、平成十年度に「金婚を寿ぐ証」を市長さんから贈呈されました。

今年から七十五歳以上招待の敬老会に仲間入りです。元気に頑張りたいと思います。

◇ 山内 重政 (宇和島市)

老人手帳の交付を受けて、はや七十三歳となり、身体的には腰肩足目と次第に衰えが顕著な此の頃です。特に階段の上りは手摺りに助けられる必要があります。

退職者仲間八人ほどの週一回のコーヒープレイクを励行し、政治社会から始まり、退職者の近況等一時間駄べって親交を深めています。(9ページ中段へ続く)

テルウェルだより

「NTT・OB大学
今年度も好評のうちに閉講 (愛媛)」

十二月七日、愛媛県生活文化センターにおいて、平成十二年度第六回NTT・OB大学講座と閉講式が開催されました。
当日は、講師に森山舜陽先生(日本メックス愛媛支店センタ所長)をお迎えして「マジ



ック&ワインを楽しむ」と題した講座を実施しました。

森山先生は、NTT在職当時から、身体障害者施設慰問や各種イベント出演等で「うまいですね、プロの人かと思ったら、NTTの所長さんですって・・・」と言われていたマジックのエンターティナーです。

先生のマジック実演に続いて、ワインについて、「葡萄の種類・飲む温度・料理との相性」を知ることによってワインを飲むときの楽しさ発見など、全員に試飲させながらのお話に、参加者は堪能し拍手喝采でした。

講座の後、平成十二年度NTT・OB大学閉講式が行われ、今年度講座(六回)に皆勤された六十三名の方にテルウェル愛媛支部長から終了証書と記念品が贈られました。

なお、この講座は、昭和五十七年に開設され、OB皆様の生涯学習一般教養講座としてご好評を頂いており、来年度は記念すべき二十周年にあたります。引き続きご愛顧のほどお願いします。

家庭介護者教室を開催 (香川)

テルウェル香川支部では、十一月六日、NTTグループOB等を対象とした「家庭介護者教室」を香川県総合福祉会館で開催しました。

今年度の教室は、これまでの講義中心から、実技・実践を主体にしたカリキュラムに変更しました。

参加者は、シーツ交換、ベッド上での体位姿勢変換、ベッドからの車椅子移乗、車椅子移動介助等、実技・実践の講座に汗だくになりながら、真剣に取り組まれ、これからの家庭介護に役立てたいとの意欲が窺えました。



NTT・OB余技作品展開催 (徳島)

NTT・OB余技作品展を十月二十日から四日間、阿波銀プラザで開催しました。

この余技作品展には、書道、絵画、写真、俳句、編物、アートフラワー等々、毎年良い作品が沢山集まりますが、今年度は、電電記念日に合わせ、早くから作品作りに取り組み、七十名の三百点に余る作品を展示することができました。

今年度の作品展は、電電記念日に合わせて開催したことや、秋の好天続きもあって、毎日

たくさんの見学者があり、「今年は力作揃い
いすね」とか「このように綺麗にできるの
なら、私も始めようかなあ」とか、色々と称
賛をいただきました。



特に、書道については、後日、徳島新聞の
文化面「書道展評」に取り上げられ、「悠々
とした筆遣いと、すばらしい完成度」に高い
評価が寄せられました。

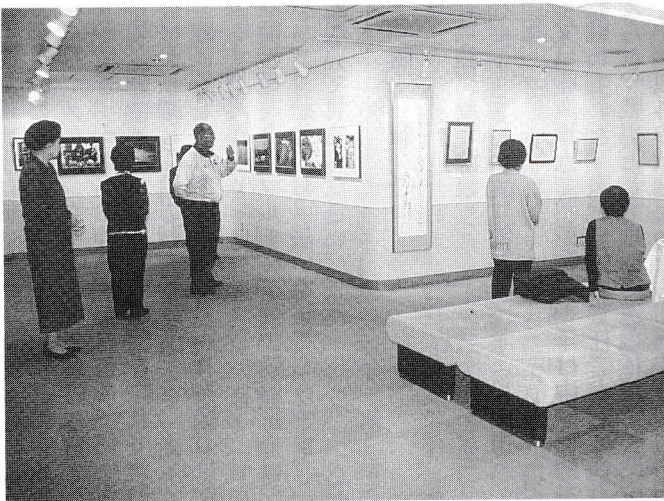
出品者が交替で会場の世話係をしましたが、
「会場で自分の作品を直接褒めていただいた
時は、最高にうれしいです」と話していまし
た。

第一回NTT・OB合同作品展を開催

(高知)

サークル活動の成果である余技作品展につ
いては、これまで、NTTビルの一隅を借り
て、サークルごとに単発的に展示会等を開催
していたが、今回初の合同作品展を開催しま
した。

十二月十一日の午後作品を搬入、十二日か
ら六日間、高知市本町の四国電力「四電プラ
ザ」で開催。書道・写真・押し花・油絵・水
墨画・木彫り・洋裁・パッチワーク等六十点
余りの力作が展示されました。



中には、県展入選作等もあり、NHK、テ

レビ高知の放映、高知新聞の記事掲載等PR
効果もあり、OB等多数の見学者に足を運ん
でいただきました。

初めての合同開催だったため、参加者の打
合わせ等十分配慮したつもりでしたが、手抜
かりもあり、次回開催に向けての反省を含め
無事終了しました。

(9ページ下段から)

六年前、精神科の名医で文筆家でもある齋
藤茂太先生の随筆「豆腐の如く」がベストセ
ラーになった。先生は大正末期の俳人・萩原
井泉水(俳人・山頭火の師)の随筆をとりあ
げ、豆腐について次のように述べている。

「豆腐ほどよく出来た漢(をとこ)はある
まい。彼は一見・佛頂面をしているけれども
決してカンカン頭の木念人ではなく、軟らか
さの点では申し分ない。しかも、身を崩さぬ
だけの「しまり」はもっている。

煮ても焼いても食えぬ奴という言葉とは反
対に、煮てもよろしく、焼いてもよろしく、
汁にしても、あんをかけても、又は沸きたぎ
る油で揚げても、寒天の空に凍らしても、そ
れぞれの味を出すのだから面白い。

又、豆腐ほど相手を嫌わぬ者はない。チリ
の鍋に入っては鯛と同座して恥ぢない。スキ
の鍋に入っては鶏と相交わって相和する。

ノッケイ汁としては大根や芋と好き友人で
あり、更におでんに於いてはこんにゃくや竹
輪と強調を保つ。彼は実に融通がきく、自然
に凡てに順応する。この自然にして自由なる
ものの姿、これが豆腐なのである」。

私もこれからの人生

豆腐の如く生きたい。

M・Mコーナー

電子メールへのお誘い

高木 輝夫（松山市）

昭和五十年代の通信と言え、電報電話の華やかなりし頃。この時代に電信電話公社の禄を食んできたが、時代が変わり今日日はマルチメディアの時代、果てはIT革命とか。世の中目まぐるしく駆けめぐり、若者は携帯電話のiモード、左右の親指一本で所構わず、好き放題に電話とメールのやりとり。会社の各デスクにはパソコンが置かれ、扱えない者は肩身が狭い、我々ロートルは取り残されるばかり。

政府もIT国家基本戦略なる構想で、二〇〇五年迄に日本は世界最先端のIT国家を目指すとか。若い者には良いが、年寄りはどうなるのか？置いてけぼりかいな、辛い世の中だわ、孫にも相手にされない事になる。姥捨て山へでも行くか、それとも七十の手習いで、ぼちぼちついて行くしかなかんべか。貴方ならどうする？

ついて行けるものなら、

ついて行きましょうよ。

物忘れがひどいこの頃、横文字混じりの用語にオドオドしても、通り越さねばならぬ道胸つき八丁越せれば下り坂、後はほとんどん転びます。

転びだしたら止まりません、次から次へと欲がでる。孫を始め、遠くに居る息子や娘とのメールのやりとり、家族との写真の交換、旅の思い出、たとえ地の果てであろうとも思いは瞬時に通じ、しかも、一金十円也。

この世で一番手軽で安くて早い通信手段、これを見逃す手は無いと思います。

最近始めましたが、NTT・OBの有志が集まり、メーリングリストなるお喋りコーナーができ、十数名の仲間が毎日毎夜、思い思いの話題でメール交換し、時間を忘れて親睦をはかり楽しく過ごしております。

皆さんも是非参加すべく、これを機会に勉強しませんか。

愛媛電友会のマルチメディア勉強室では、パソコン勉強のお手伝いしております。一度覗いて見てください。

随筆

「豆腐屋」談義

安部 孝（松山市）

父は職業軍人で、昭和二十年は中国奥地を転戦していた。敗戦当時、責任者として捕らえられ、戦犯として重慶に送られた。

中国以外の戦地だったら即刻絞首刑であったろう。中国人の寛容な国民性に助けられ、二年の禁固刑で日本に帰って来た。

当時、職業軍人の戦犯は公職追放の身であった。父は私達食べ盛りの子供六人を育てるため、各種のヤミ屋を経験した。一時は、利益が多いということで、農家からヤミで葉タバコを買ってきて、巻きタバコにして密売していた。

私達子供も手伝ったが悪い事は見つかるものである。父は二日間警察にお世話になり、すっかり懲りたようだ。

これからの平和な時代は食べ物商売が一番とばかり、間もなくして、豆腐製造方法の見

習いに行き、「豆腐屋を開業した。

毎朝四時に起きて豆腐作りに専念した。当時は豆すり用のモーターも買えない貧乏で、足踏みの豆すり機の動力源として、私も毎朝手伝わされた。お蔭で足腰が強くなり、壮年（四十五歳以上）になってからテニスで国体に二年連続（青森・長野国体）出場できることもなった。

開業数日後には、大変美味しい豆腐屋さんの評判がたつた。父はさっそく家の前に「豆腐屋」なる看板を立てた。道を通る人はわざわざ店に入ってきて「安部さん豆腐屋の字が間違ってますよ」と言ってくれる。

その度に父は「豆が腐れているなんてんでもない。豆腐は豆のエキスで新鮮そのものだ。だから「豆富」と書くんだ。納豆こそ納豆菌で腐れているので豆腐なんだ」と言った。豆腐屋が朝早いのは、その日の朝の食卓間に合わせるためである。豆製品であるがために変わり易い。前日の豆腐ではまずい。現在スーパーで売られているパック入り豆腐が四、五日も日持ちするのは、何らかの防腐剤が入っていると思っ間違いない。

豆腐は手作りでのその日のものに限る。頑固な父は「豆腐屋」なる看板を変えようとはしなかった。

元氣そうに見えた父であったが三十年前、戦犯時代の過労がもとで、突然この世を去った。七十一才であった。「豆腐屋」は廃業となった。

今でも学生時代の同級の悪友達は、小生のことを「おーい・豆腐屋」と呼んでくれる。なつかしい。

（9ページ中段へ続く）

俳句

友佳里俳句会 (愛媛)

手造りの器に挿せり草の花 岡内 傳
 しぐるるや跳開橋の撥ねる刻 後藤 博
 二世紀を生き継ぐいのち冬に入る 坂口 好繁
 高橋 哲雄
 木洩れ日の蔵までのびて秋白し 高本 隆之
 千せるものみな海のもの島小春 垂水 秀夫
 ビイドロに酒の澄みたる黄落期 仲谷 昭
 身に入むや殉教の像素足垂れ 二神 三郎
 一書だに置かざる一机虫しぐれ

物故者叙位叙勲

從六位勲五等瑞宝章 住田 豊様
 勲六等瑞宝章 清水 朝一様
 正七位 有馬 文雄様
 正七位勲六等瑞宝章 竹内 正様



敬弔

次の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

氏名	逝去年月日	幹歳	籍の駐地
竹内 剛様	12・9・24	68	徳島市
鍋島多喜雄様	12・9・28	69	南国市
増田 恒雄様	12・10・1	72	宇和島市
有馬 文雄様	12・10・9	89	丸亀市
竹内 正様	12・10・18	77	高松市
森澤 太市様	12・10・22	83	高松市
鵜久森春信様	12・10・22	95	松山市
西崎 民子様	12・10・26	61	小松島市
軒原 健治様	12・10・28	75	津田町
長井 清之様	12・11・4	72	今治市
宮脇役太郎様	12・11・15	86	日和佐町
竹林 正夫様	12・11・17	69	松山市
坂東 春男様	12・11・23	78	高松市
早瀬ヒロ子様	12・12・6	65	石井町
北島千恵子様	12・12・15	72	徳島市
本伊 政雄様	12・12・20	85	松山市

▼会員の訃報は、各県支部の事務局へ、急ぎご連絡下さい。また、お気付きの方は、ご協力下さるようお願い致します。

原稿募集

- 一 近況短信(二百字程度)
 - 二 短歌、俳句、川柳
 - 三 サークルの活動状況等(写真可)
- 切は二月末日です。皆様からの原稿をお待ちしています。

表紙の言葉

新能(松山・サンパーク) 高本 隆之(松山市)
初春のご挨拶にかえて

- ・淑気かな折り目通りし能衣装
 - ・能始酔ふて狸々橋懸
 - ・小鼓の音の抜け来し春障子
- (演者は喜多流職分・金子 匡一師)

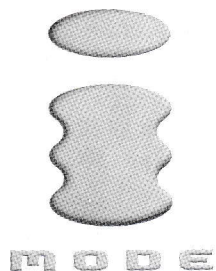
編集後記

新年明けましておめでとうございます。新しい年が皆様にとって、よりよい年になりますようお祈りします。

NTT西日本取締役愛媛支店長様から「IT革命の推進企業として飛躍していく」との力強いご挨拶をいただきありがとうございます。さて、一月十日から、電話会社選択サービスの正式登録がスタートしました。地域に根ざしたフットワークで、NTT西日本とNTTコミュニケーションズを選択・支援していただきますようお願い致します。(松本)

四国電友会会報 第一一三号
 発行 平成十三年一月一日
 編集 電友会四国地方本部
 松山市一番町四一三
 NTT西日本愛媛支店内
 ○八九一九三六一二〇二三
 印刷 NTT四国電話帳株式会社

モバイル・フロンティアへ。



恭賀新春

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本年も昨年に変わらぬ、NTTドコモ四国へのご愛顧
よろしくお願いいたします。

高橋 英樹



マナーもいっしょに
携帯しましょう。

ホームページアドレス
<http://www.docomo-shikoku.co.jp>

携帯・自動車電話・PHS・クイックキャスト(ポケットベル)のお問い合わせ・お申し込みは、

NTTドコモ四国 各支店・ドコモショップ

および  マークのお店へ。

ドコモの携帯・自動車電話、PHSからは



0120-800-000

(局番なし) **151** (無料)

受付時間 午前9:00～午後7:00 (土・日・祝日も受付)
※番号をよくお確かめのうえ、おかけください。